

## 入学者選抜における主体性評価について

「平成 33 年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告(29 文科高第 355 号高等教育 局長通知)」(平成 29 年 7 月 13 日公表、以下「予告」とする)において、「一般選抜の課題の改善」として「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」をより積極的に評価するために、調査書等の積極的な活用を促し、どのように活用するのかを募集要項等に明記することが指示されました。

茨城キリスト教大学では、学生一人一人が主体的に学びに向き合い、振り返りによって学びを改善しながら成長する「学びのプロセス」を重視しています。このような考え方にに基づき、大学入学者選抜の「面接等を課さない一般選抜」では、以下の方法により主体性評価を行います。

- ①Web 出願登録時に調査書と対応したチェックリスト項目を設けます。
- ②合否ラインと並んだ場合、チェックリストによる主体性評価を最終段階選抜で活用します。
- ③チェックリストの根拠を調査書により確認し、その他の資料は求めません。

一般選抜入試・大学入学共通テスト利用入試の出願時において、志願者には、高校(中等教育学校後期課程)時代に最も熱心に学びに向き合ったものを自己申告により一つだけ選択した上で、その学びに関する振り返り等について、チェックリストを作成し、出願確認票にて提出してもらいます。「チェックリスト」について以下のように定めましたので、公表いたします。

### 【主体性評価チェックリスト】

4つの項目について入力していただきます。

設問(1) あなたが高校時代に最も熱心に取り組んできたものを一つ選択してください。

1. 学習活動 2. 部活動・ボランティア活動等 3. 生徒会・学校行事等 4. その他の活動 5. 資格取得・表彰

設問(2) 設問1で回答した項目について、具体的な事項を一つだけ選び20文字以内で記入してください。

( )

設問(3) 設問1で回答した活動を通して、主体性を高め、成長することができましたか。

1. 大いにできた 2. 少しできた 3. できた 4. できなかった 5. まったくできなかった

設問(4) 設問1で回答した活動により得られた成果にどの程度満足していますか。

1. 非常に満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 非常に不満